

フアイトジーンの可能性と未来 IV

とき 平成24年 **3月7日** (水) 午前11時00分~午後5時00分
ところ かがわ国際会議場 (サンポート高松シンボルタワー6階)

参加費
無料

◆招待講演

- 「植物と土壌微生物の細胞内共生：宿主植物遺伝子の研究からわかってきたこと」
国際基督教大学 河内 宏 博士
- 「遺伝子組換え花きの実用化を促進する技術開発：キメラリプレッサーの有効性を中心に」
(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 花き研究所 大坪 憲弘 博士
- 「ゲノム解析によるイネ-いもち病菌相互作用の研究」
(財) 岩手生物工学研究センター 寺内 良平 博士

◆研究報告

- 「概日リズムによる植物免疫応答制御機構」
香川大学総合生命科学研究センター准教授 多田 安臣
- 「マメ科植物の共生に関与する小胞輸送について」
香川大学農学部准教授 野村 美加
- 「花の形や色の制御を目指して：器官分化と花弁表皮細胞関連遺伝子の解析」
香川大学農学部准教授 鳴海 貴子
- 「植物における希少糖作用の分子機構」
香川大学農学部教授 秋光 和也

主催：香川大学農学部
農学部 植物ゲノム・遺伝子源解析センター

お問い合わせ先 香川大学農学部庶務係 087-891-3008まで
<http://www.ag.kagawa-u.ac.jp/phytogene>